

バッグー

向かい合わせに離して設置したボードをめがけて、ビーンバッグを投げる的入れゲームである。子どもから大人まで、また障害を持った人も楽しめるバリアフリーのゲームで、1台で4人が楽しむことができる。

◎チーム編成

- 1チーム2名、2チームでゲームを行う。
(1人対1人や3人対3人で行うこともできる。)

◎用 具

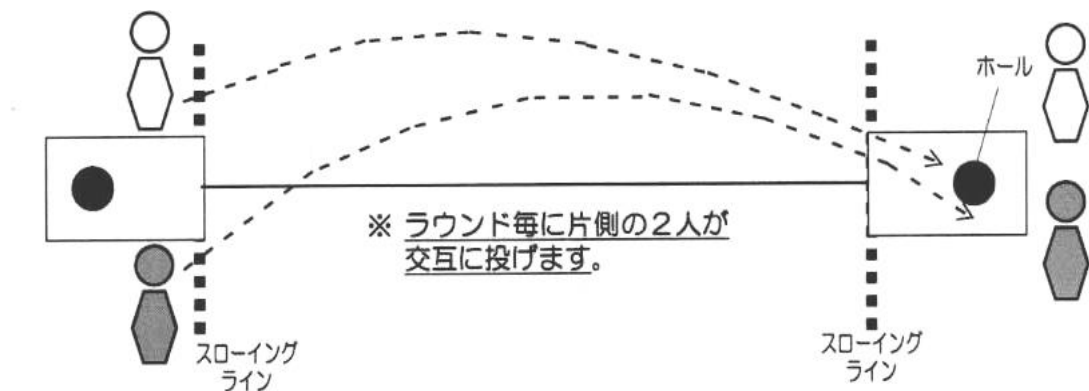
傾斜ボード(2枚)、ビーンバッグ4個(赤)＋4個(青)

◎コート

- 傾斜ボードを体力に合わせ、3m～6m 離し、向かい合わせにして置く。
(正式には6m)
1台のボードに向かって、2チームが同時にゲームすることもできる。

◎競技の方法

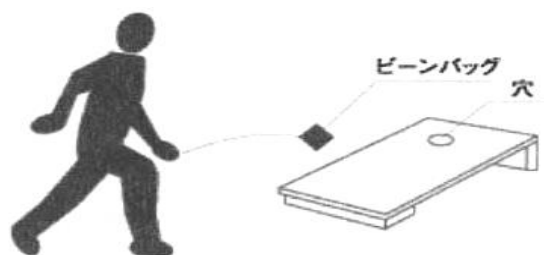
- ①それぞれのチームが二手に別れ、任意のサイドからゲームを始める。



- ②ジャンケンで勝ったチームが、先攻か後攻か、あるいは、バッグを投げるポジション(ボードの右側か左側)を決めるか選択できる。
- ③ボードをめがけてバッグを投げることでゲームは開始する。バッグは各チームが交互に投げる。
- ④投げる際には、ボードの最前面(スローイングライン)より前に踏み越してはならない。
- ⑤各チームがそれぞれ4個のバッグを投げ終わったら1ラウンドが終了する。
- ⑥次のラウンドは、もう一方のサイドの人が同じようにバッグを交互に投げる。その際、

前のラウンドで勝ったチームが先攻で、負けたチームは投げるポジションを選択できる。

⑦どちらかが21点取得するまで続ける。



◎得点方法

①ホールに入った場合は3点、ボードにのった場合は1点。

②1ラウンドで得点の多かったチームが、多かった得点分ポイントとなり、21ポイント先取したチームが勝ちとなる。

③ボードにのっている相手チームのバッグに当てて（または振動で）ホールに入れた場合、自分のチームの得点となる。

④バッグがボードにのっていても一部分が床についていたり、落とされたりすれば、得点にはならない。

